

消防団は地域の安全安心の要。



明けましておめでとうございませう。今年の新春対談は、令和元年8月28日に発生した豪雨災害を振り返りつつ、今後このような災害が発生したときの対応等について、武雄市の安心安全を支える武雄市消防団を代表して、小池団長にお話を伺います。

対談に先立ち、まずは、この度の災害においては、消防団の組織力を生かしての初動対応、応急対応に對し市民の皆さまに成り代わりましてお礼を申し上げます。総勢2500名以上の団員の皆さんが動いたこと、改めて消防団の力を感したところで、誠にありがとうございました。

8月28日を振り返って



団長から見て、改めて当日はどういった状況でしたか？

私自身は朝5時半くらいに登庁要請があり、災害対策本部がある市役所に自分の車で移動しました。途中、道が冠水する様子を見ながら、たまたまではないと感じました。大雨の際に冠水する地区の消防団は既に自主的に交通整理などを行ってあり、明るくなるにつれて、次々と被災情報が入ってきました。

今後の災害について



「災害は、忘れたころにやってくる」と言われますけれども、今回の災害を教訓としての備えが必要不可欠かと思えます。団長はどうお考えですか？



消防団として色々な被災地に向き意見交換をしてきました。



団員の中にも被災された方がいらつやつたんじやないですか？

2分団(朝日町)、9分団(北方町)が特に被害が大きく、団員の中にも地区によっては半数以上の団員が床上浸水というところもありました。消防格納庫も浸水して、拠点として使用できないところも3・4カ所ありました。



武雄市全域を見ると、相当な被害が発生した地区と被害が少なく済んだ地区など地域差がありましたが、消防団の動きに違いがありましたか？

発災後、人命救助を最優先に活動し、併せて、安否確認を一軒ずつ消防団と消防署、警察、自衛隊と連携しながら行いました。また、区内をパトロールし、道路の通行止めなど各地区の諸事情に応じた活動を行いました。特に2分団と9分団の団員については、自分の家が被災している団員も多く、他の分団に協力要請し災害対応に当たったところです。



消防団同士の助け合いは素晴らしいですね。私も直接、消防団の方に話を聞いた時に、団員がとても協力的だったと聞きました。



災害と一言でいっても豪雨や地震、火災など様々です。消防団の役割とは何か、どういった準備が必要なのか日々考えています。

本来、消防団は火災への対応が主であると思いますが、今回のような水害の場合、水防団として活動いただき大変助かりました。



消防団は、各地区の安全安心を第一に考える組織だと思えます。その次に、市全体の安全安心。今回もそうですが、地域ごとに災害の状況が違います。日頃からどういった災害が発生しうるのか、発生したらどう動くのかを想定するのは必要だと思います。そしてそれを共有し、地区を超えた協力ができる体制づくりが必要と感じました。



そういった活動をするにも、消防団の団結力が必要だと思いますが、団員間の交流など状況はどうでしょう？



毎月定期的に行う点検をはじめ各種訓練などを通し日々研鑽しています。消防団員間の交流を深めるための懇親会なども行っています。



操法大会など、各町対抗で競う大会などはより一層、消防団員の絆を深めるものだと思います。ぜひ、今後も消防団員のチームワークを醸成し活動いただきたいと思います。



今回の災害でも率先して活動いただきました。協力いただいた団員の方々には感謝しております。



消防団員の希望者が不足しているように感じますが、現状はどうでしょうか？

実際、団員の確保は課題です。しかし、今回の災害でも分かるように消防団は地域の安全安心を守る要です。ぜひ、志ある若い方に消防団に入団いただければと思います。



女性の消防団員の方もいらつやつやるとお聞きしています。どういった活動をされていますか？

現在は、救急救命士の講師などを主な活動として行っていますが、今後は、被災された方の心のケア等、活動の幅を広げていければと思っています。



そのほかに、課題や問題点などありますでしょうか？

先ほど議長からもありましたが、団員のほとんどが昼間は仕事を、

消防団の現状とこれから

しています。その中には、職場が市外の者も多く、昼間に地域にいないといった問題があります。昼間の火災などに対応できる団員が少ないのです。なので、支援団員(消防団OBの方に協力いただく制度)の人数を増やし、対応できないか検討しています。



これからの社会に合わせ、消防団の体制や待遇・設備などの改善が必要だという事がわかりました。団長もおっしゃられたとおり、消防団は地域の安全安心の要。市民の皆さまが安全安心に暮らせるためにも消防団の組織力を今後も活かしご活躍いただくことをお願いしたいと思います。



武雄市消防団、一致団結して精進していきます。皆さまの応援をよろしく願います。

新春対談

第2弾

武雄市消防団 団長

小池 誠

こ いけ まこと



撮影場所
お食事処 かみや
(北方町)

武雄市議会 議長

杉原豊喜

お食事処 かみや
TEL. 0954-36-2915



8月豪雨では1m以上の浸水被害に遭われましたが、11月25日から営業再開し、多くのお客さんで賑わっています。その他の被害に遭われた店舗も順次再開されています。